

甲 第 号

松井 智裕 学位請求論文

審 査 要 旨

奈 良 県 立 医 科 大 学

論文審査の要旨及び担当者

	委員長	教授	西 真弓
論文審査担当者	委員	准教授	小川 宗宏
	委員(指導教員)	教授	田中 康仁

主論文

Effect of ankle motion and tensile stress at the Achilles tendon on the contact pressure between the Achilles tendon and the calcaneus

足関節運動とアキレス腱の緊張がアキレス腱と踵骨間の接触圧に与える影響

Tomohiro Matsui, Tsukasa Kumai, Satoshi Kamijo, Yasushi Shinohara, Hiroaki

Kurokawa, Akira Taniguchi, Pasuk Mahakkanukrauh, Yasuhito Tanaka

Journal of Foot and Ankle Surgery. 60 (4):753-756, 2021

論文審査の要旨

本研究は、アキレス腱付着部症の病態のひとつであるストレス分散機構の Wrap around lesion に加わる圧迫ストレスを、新鮮凍結屍体を用いて足関節の様々な肢位によるアキレス腱と踵骨後上方突起との間の圧迫力を計測した生体力学的研究である。その結果、足関節を背屈することにより圧迫力が上がることが分かり、またアキレス腱の牽引力の増加に応じて圧迫力が上がっていくことを明らかにした。公聴会においては、アキレス腱付着部症に関しては圧迫力と同時に牽引力も大きく関与しているため、同時に評価する必要があり、また牽引方向も大きく影響するのではないかという質問に対して、アキレス腱にかけた牽引の力と今回計測した圧迫力を比較することにより、両者の比率はある程度推定はできるとの回答があった。また臨床的意義に関しては、足底板挿入による過背屈防止、ストレッチによるタイトネスの改善は理論的に有効であり、エクセントリックトレーニングはアキレス腱症には有効であるが、アキレス腱付着部症には過背屈をしない方法が有用と回答された。本研究結果は、これまで経験的に行われていた治療法の理論的な妥当性を証明し、疾患の病態をふまえた予防や治療につながる、今後の発展が期待される有意義な研究であり、博士（医学）の学位に値すると考える。

参 考 論 文

1. 腓骨筋腱脱臼に対して suture tape を用いた新しい上腓骨筋支帯修復術を
施行した 8 症例
松井智裕, 熊井司, 田中康仁: 日本足の外科学会雑誌. 41 卷 1 号 Page43-
47(2020.08)
2. 自験例から考察した超音波ガイド下伝達麻酔の適応と限界
松井智裕, 仲西康顕, 松村憲晃, 熊井司, 田中康仁: 日本整形外科超音波
学会会誌. 30 卷 1 号 Page196-199(2019.03)
3. 全日本バレーボールチームにおけるメディカルチェック 足部・足関節
外傷・障害の予防にどう関わることができるか
松井智裕, 熊井司, 宮本拓馬, 福田直子, 田中康仁, 西野衆文, 林光俊:
日本足の外科学会雑誌. 40 卷 1 号 Page164-168(2019.08)
4. Recurrent Dislocation of the Tibialis Posterior Tendon Treated With Suture Tape:
A Case Report of an Innovative Operative Procedure.
Matsui T, Kumai T, Tanaka Y. J Foot Ankle Surg. 57(6):1267-1271, 2018
5. 0.375%ロピバカインを用いた超音波ガイド下伝達麻酔 0.75%ロピバカ
インとの比較
松井智裕, 仲西康顕, 熊井司, 田中康仁: 日本整形外科超音波学会会誌.
29 卷 1 号 Page64-67(2018.03)

6. 陳旧性足関節外側靭帯損傷に対する鏡視下 Brostrom 変法の有用性 前進法との治療成績比較
松井智裕, 熊井司, 東山一郎, 田中康仁, 中井大輔, 間瀬泰克: 日本足の外科学会雑誌. 35 巻 1 号 Page124-127(2014.09)
7. 頸部神経根性疼痛に対して超音波ガイド神経根ブロックを施行した 4 例
松井智裕, 仲西康顕, 松村憲晃, 島岡宏行, 梶田義英, 田中康仁: 整形外科. 65 巻 2 号 Page121-123(2014.02)
8. 足関節前方インピンジメント症候群 (衝突性外骨腫) の成因についての一考察
松井智裕, 熊井司, 松田剛典, 上條哲, 谷口晃, 田中康仁: 整形外科. 63 巻 4 号 Page354-357(2012.04)
9. 大腿骨骨幹部骨折後偽関節に対する閉鎖式髓内釘置換術の臨床成績
松井智裕, 中瀬尚長, 長本行隆, 山本健吾, 宮下昌大, 鈴木浩司, 河井秀夫, 濱田雅之: 別冊整形外科. 59 号 Page229-232(2011.04)
10. スポーツ選手の足関節後方インピンジメント症候群に対する鏡視下手術
松井智裕, 熊井司, 東山一郎, 松本憲和, 松田剛典, 田中康仁: 別冊整形外科. 59 号 Page60-63(2011.04)
11. 転位した内側半月バケツ柄状断裂に対する MRI 縫合可否の術前評価は可能か?
松井智裕, 濱田雅之, 田川泰弘, 米田憲司, 三山崇英, 河井秀夫: JOSKAS.

12. 人工股関節手術側に発症した閉鎖孔ヘルニアの 2 例

松井智裕, 山本健吾, 田中誠人, 濱田雅之, 河井秀夫: 中部日本整形外科
災害外科学会雑誌. 52 卷 6 号 Page1431-1432(2009.11)

以上、主論文に報告された研究成績は、参考論文とともに運動器再建医学の進歩に寄与するところが大きいと認める。

令和3年12月14日

学位審査委員長

分子生体構造科学

教授 西 真弓

学位審査委員

運動器再建医学

准教授 小川 宗宏

学位審査委員(指導教員)

運動器再建医学

教授 田中 康仁